

～7人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



町政を問う

一般質問

6月定例会

議員	質問事項	ページ
佐藤 定男	「くにみもたん」グッズの商品化を	9
松浦 常雄	住宅除染はいつから始めるのか	10
	史跡を活用した観光振興を	
阿部 泰藏	今後の少子化対策は	11
渡辺 勝弘	消防団員の確保に町は主導的役割を果たせ	12
渋谷 福重	国際化に備え水田整備でコスト削減を	13
	農業の6次化を図る施策は	
	トップセールスの予定はないか	
村上 正勝	東電は臭気対策として誠意ある態度を示せ	14
	若者の出会いの場を設定しては	
	町の良さを活用した定住対策を	
浅野 富男	自然エネルギーを産業振興に活用しては	15

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/groups/gikai/>]

Q「くにみもたん」グッズの商品化を Aまちづくりを活用していく

問 「くにみもたん」はいつ、どのような目的で誕生したのか。

誕生した。

町長 いわゆる「ゆるキャラ」による「まちおこし」が大変なブームになった平成22年に、まちづくり推進協議会で「町の宣伝のためのキャラクターをつくるべき」との提言から

問 「くにみもたん」の命名者は当時藤田小1年生と聞いているが、名前やデザインの使用权の帰属先は。

て名付けたもの。使用权は町に属する。

問 商標登録はしていないと聞くが、なぜか。

企画情報 課長 「くにみもたん」

のようなキャラクターは、真似ることが困難であり、また、使用权は著作権法により保護されるものと判断している。

問 これまでの活動状況・活用実績を聞く。

企画情報 課長 町が主催する各種イベントや報道機関か



くにみもたん（農業市でも大活躍）

らの取材等が主な活動である。その他、農業市、藤田病院の健康フェア、すりかみ浄水場一般公開へ貸し出しをした。さらに福島ゆるキャラ万博にも参加した。

企画情報 課長 販売

の制作を町として取り組むことにはないが、民間事業者が「まちおこし」につながるような場合には、町として無償で許可したい。

問 「くにみもたん」は、他の「ゆるキャラ」に勝るとも劣らないと思う。Tシャツ、キーホルダー等、「もたん」グッズの計画は



ももたんFMは毎週金曜放送中（役場仮庁舎ホール内）

問 町は6月に35人の委員で「国見町活力あるまちづくり検討委員会」を発足させた。専門部会ごとに具体的な検討を進めるとのことである。ぜひ、この検討委員会で「くにみもたん」の活用について議論をしてはどうか。

町長 「くにみもたん」とリンクした農産加工品の開発を視野に入れながら、まちづくりに活用していく。



佐藤定男議員